

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-新築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-京都-新築2018 (v.1.0)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-------------------------|--------|--------------------------|
| 建物名称 | (仮称)智積院会館計画 | 階数 | 地上3F |
| 建設地 | 京都市東山区東大路七条下る東瓦町964番地 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 都市計画区域、準防火地域、眺望景観保全地域 | 平均居住人員 | 115 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 集会所 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2020年3月 予定 | 評価の実施日 | 2018年12月17日 |
| 敷地面積 | 8,351.41 m ² | 作成者 | 一級建築事務所 株式会社東洋設計事務所 松田政也 |
| 建築面積 | 1,429.02 m ² | 確認日 | 2018年12月17日 |
| 延床面積 | 2,956.02 m ² | 確認者 | 一級建築事務所 株式会社東洋設計事務所 松田政也 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

環境品質 G vs 環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 88%
③上記+②以外の 87%
④上記+ 87%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--------------|--|--|
| 総合 | 植栽を多く取り入れることで周辺の景観を損なわず、利用者にとっても快適な環境を創出 | その他 特になし |
| Q1 室内環境 | 内装材は全面的にF☆☆☆☆を使用 | Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内の緑化により、緑量の確保および暑熱環境の緩和に努めている |
| LR1 エネルギー | 太陽光パネルの設置による創エネ | LR3 敷地外環境 光害チェックリストの配慮事項の過半を満たすよう計画している |
| Q2 サービス性能 | 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用 | |
| LR2 資源・マテリアル | グリーン購入法適合商品を積極的に採用 | |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される